

8-4-21 無電柱化WG

1. 主な活動の記録

(1) 無電柱化 WG の開催

WG 開催回数：4 回（8 月～2 月）

(2) 活動報告

a) 令和元年度 道デザイン研究会

無電柱化推進部会への参加

平成 28 年 12 月の無電柱化推進法施行を背景に、産官学で無電柱化の更なるコスト縮減が求められ、国土交通省道路局環境安全・防災課の要請により、平成 29、30 年度に引続き、道デザイン研究会 無電柱化推進部会への参加、および低コスト手法の導入推進に向けた課題の抽出、補足資料について検討を行った。

無電柱化推進部会は、学識者、民間有識者の他、電力 WG、通信 WG、行政 WG、民間 WG、コンサル WG で構成され、検討結果はコンサル WG として報告した。

・無電柱化推進部会：5 回（5 月～1 月）

b) WG 活動

「道路の無電柱化低コスト手法導入の手引き（案）Ver. 2」の発出を受け、実設計への導入にあたっての問題点や不足等を洗い出し、対応策・補助資料を検討・作成した。検討では、WG メンバーの担当を決め、「手引き全体」「浅層埋設」「小型ボックス」「直接埋設」「その他」の各々について、意見・要望・疑義等、自由な意見を収集し、対応すべき検討課題について検討・整理した。

c) 令和元年度 道デザイン研究会

無電柱化推進部会 合意形成 WG への参加

無電柱化を担当する地方公共団体等が無電柱化事業を実施する際に参考となるよう、事業の計画・実施における合意形成の進め方に関する手引きを作成することを目的に無電柱化推進部会の下に合意形成 WG が設置され、国土交通省道路局環境安全・防災課の要請により、平成 30 年度に引続き WG へ参加した。WG では「無電柱化

事業における合意形成に係る技術ガイドライン（仮称）基礎編」について、議論した。

・合意形成 WG：4 回（6 月～1 月）

d) 官民連携無電柱化支援事業

各地区協議会へのアドバイザー派遣

官民連携無電柱化支援事業に選出された地区において開催された協議会において、国土交通省道路局環境安全・防災課の要請により、アドバイザーを派遣した。

・1 地区：1 回（5 月）

e) 活動成果

今年度、無電柱化 WG として取り組んだ「低コスト手法の導入推進」については、国土技術政策総合研究所および日本みち研究所と合同検討会（第 3 回、第 4 回 WG）を実施し、設計者の立場から、導入に向け積極的な意見交換をおこなった。

また、合意形成 WG では、実設計における実情を踏まえた意見など積極的に取り組み、ガイドライン策定的一端を担った。

2. 次年度の活動について

道デザイン研究会等、今年度の活動を継続実施するとともに、全国のモデルケース地区や地方公共団体への技術的アドバイザー等を行う。

（無電柱化WGWG長 沼田 和宏）